

ヤマザキマザック 新人研修 報告書

令和元年 10 月 16 日

奈良営業所 友井

【日時】 令和元年 10 月 9 日(水)～10 月 10 日(木)

【会場】 1 日目:ヤマザキマザック 本社・大口製作所 2 日目:ヤマザキマザック 美濃加茂製作所

【スケジュール】 10 月 9 日(水) ヤマザキマザック 本社・大口製作所

10:30～11:30 工作機械の基礎知識

11:30～12:00 マザック製品の紹介

13:00～14:00 大口製作所 i-SMARTFactory 工場見学

14:10～15:00 旋盤の種類とそれぞれ特徴 / 治具・工具

15:10～16:00 マシニングセンタの種類とそれぞれの特徴 / 治具・工具

16:10～16:50 質疑応答 + アカデミー紹介

10 月 10 日(木) ヤマザキマザック 美濃加茂製作所

09:30～09:45 写真撮影

10:00～10:15 マザック会社案内映像 + 会社概要説明

10:15～11:00 実機見学

11:00～11:45 基礎構造の知識

13:00～14:00 プログラム説明

14:10～15:00 美濃賀茂第一製作所 見学

15:10～15:30 質疑応答

【10 月 9 日 ヤマザキマザック 本社・大口製作所】

1. 会社紹介

会議室のような部屋で会社紹介、製品の紹介を受けました。

製品のうち 85%は海外のお客様に納入しているとのことグローバル化がかなり進んでいることが分かりました。

INTEGREX と VARIAXIS は今後もっと販売を進めていきたいとのことでした。

2. 工作機械の基礎知識

工作機械＝生産財 お金を儲けるための設備・機械 ⇔ 消費財＝使うとなくなってしまうもの

[工作機械の種類]

1. 旋盤 2. ボール盤(穴をあける) 3. 中ぐり盤(貫通させる) 4. フライス盤

5. 研削及び仕上げ機械 6. 歯切り盤及び歯車仕上げ機械(ギアを作る)

7. マシニングセンタ、モジュラユニット及び専用機 8. 特殊加工機械 9. その他の金属工作機械

3. 工場見学

作業員の数よりロボットの数の多いことに驚きました。あらゆるところにモニターが設置され、効率よく作業が進められているか数値化して見ることができ、誰にとっても分かりやすくいいなと感じました。また、コールセンターの様子を外から見学させていただきました。あらゆるお客様が抱えるトラブルのうち、なんと約9割は電話で解決できるようです。モニターには電話件数とその対応件数、解決率が表示され、本当に作業員が向かわなくても電話で解決できていることが分かりました。

【10月10日 ヤマザキマザック 美濃加茂製作所】

1. オーディトリウムにて会社案内映像／会社概要説明

会社紹介の映像を見ました。映像は海外の方にも理解できるよう言葉の解説はなく、音楽だけによるもので構成されていました。

2. WTG ショールーム見学

手前側に機械から生み出された製品、奥側にマザックの機械が展示されていました。部品をただだけでは何に使われるのか分からないものが大半でしたが、一つ一つ丁寧な説明があり理解しやすかったです。

3. 工場見学

写真は工場の入り口付近で撮影いただいたもので、奥側にある出口までは300mくらいあったのではないかなと思います。それくらい広い工場で驚きました。工作機械の搬送・位置決めで重要な役割を果たすボールネジの工場は時間をかけて回りました。焼き付け処理の様子は理解しやすかったです。

4. 所感

今回、ヤマザキマザックの新人研修に参加させていただきました。今までのような資料を見て説明を受けるかたちの研修ではなく、ショールームや工場内がどのようになっているのかを見て回る時間が多かったです。

特に印象に残ったのは「見える化」が進んでいることでした。日本にいながらも海外の工場で今のように工程が進んでいるのか数値で把握してこちら側からアクションをかけることができたり、工場内においても誰がどこでどの国に対して工作機械や製品を作っているのか分かるので、非常にクリアで効率的な作業が進められるんだなと感じました。

今回の研修を受け、マザーマシンは日本だけでなく世界のあらゆる産業を支えているということが良く分かりました。工場に行ってもその広さとたくさんのマザックの機械を目の前にしたときは驚きを超えた感動がありました。これから工具の知識だけでなく、機械の知識も身につけられるよう取り組んでいきたいと思っております。

以上